

幼児向けパネルシアターについて

パネルシアターとは、パネル布やネル布を貼った板に（衛生士会では既成のものが用意してあります）Pペーパーと呼ばれる不織布に絵を描いたものを、パネル板に貼ったりはがしたりしながらお話をするものです

演じるときの注意

- ・パネル板の横に立つ
紙芝居のときもそうですが、自分の立ち位置が見ている子どもの邪魔になることがあります
左右端の子供もちゃんとパネルシアターが見えているか確認しましょう
- ・絵人形はパネル板に押さえつけない
普通に置くだけで貼りつきます
- ・パネル板に貼った絵人形は、お話の中で動かす必要のあるとき以外はさわりません
セリフのたびに持ったり、動かす必要はありません
- ・見ている子どもたちのほうを向いてお話しする
絵人形やパネル板のほうばかり見ては、子どもたちとのやり取りが楽しめません
子どもたちの表情を見ながら演じましょう
- ・絵人形はていねいに扱う
場面転換など急ぐ場合も雑に扱わないようにしましょう
お話が終わった後も、ていねいにはがすよう心がけましょう

演じる前・後の注意

- ・パネル板が正しく組んでいるか確認しましょう。
演じるときに不意に倒れると危険です
- ・絵人形を出す順番に重ね、パネル板の後ろ側（パネルが多い場合別に机などを用意しましょう）に置く。仕掛けのあるものはセットしておきましょう
- ・演じ終わったら、パネルの枚数を確認しましょう
小さいパーツもあります、しわになるとパネルにつかなくなります。注意してください

シナリオについて

幼児向けのシナリオは少々固い口調書いてあります。会場の雰囲気に応じて口調は工夫しましょう

みんな何を食べてる？

～大切な「6歳臼歯」～



皆さん、こんにちは。私は歯科衛生士の〇〇といいます。
今日は皆さんの大切なお口の話をしに来ました。よろしくお願いします。

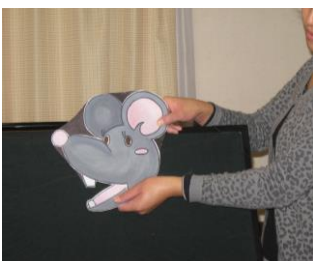
あれ、何か出てきたね。
これは何かな？



そうだね、これは牛です。
じゃあ、牛は何を食べるか知っていますか。



そう、草を食べます。
しかも、牛は舌で草を絡めながらお口の中に入れて、
奥歯でこのように（下顎を動かして臼磨運動をして見せる）
しっかり噛んで食べます。



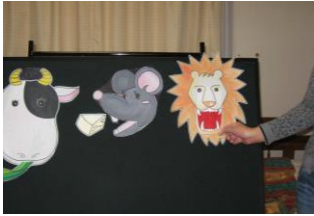
じゃあ、これは何かな？
そう、ねずみだね。
ねずみは何を食べるか知っていますか？
そう、チーズだね。



ねずみは、強い前歯を使って、チーズをこのように
（下顎を出来るだけ高速で上下運動をして見せる）

ねずみの前歯はどんどん伸びてきて、いつも何かをかじってないと
伸び過ぎてしまうよ。

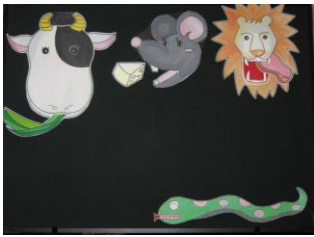
以下同様に次々と動物を出していく



ライオンは何を食べるか知っていますか？



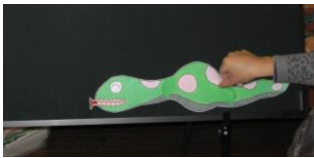
そう、ライオンはお肉を食べますね。
ライオンの牙はとっても大きくて
しっかり、お肉を捕まえて（下顎を動かして、肉を捕まえる動作をする）
食べます。



蛇が出てきました。
蛇が卵を食べるよ



こんな大きな卵だけど・・・
「ゴックン」



わあ～～
蛇はそのまま飲み込んでお腹が大きくなりました。
蛇の歯は餌が逃げないように捕まえておくだけで、噛み潰す仕事はしません。



牛は草を奥歯で、鼠は前歯でチーズを食べて、ライオンは牙を使うのが上手
だけど
何でも上手に食べる事ができる、生き物がいるとすごいよね。いるかな？



そう、私たちは前歯も奥歯も、そして少し小さいけど犬歯という牙に似た歯
も使って
色んな物を食べる事ができるすごい歯を持ってるんです。



ここに、みんなも大好きなホットドッグがあるね。
「ガブッ」（ホットドッグの全形を前に、半分のものを後ろに重ねて持ち、人
に噛み切らせた後、半分のホットドッグを見せる）
「モグモグ」「ゴックン」 「ああおいしかった」



そう、前歯でかじって、奥歯でもぐもぐ、色んな所を使う事が出来るすごい歯
です。

こんなすごいみんなの歯もご飯が食べられなくなる事があります。
 何だと思いませんか？そうなんです。むし歯になると大変です。
 じゃあ、私たちのお口を見てみましょう

(といいながら、パネルを一掃し乳歯列を張る)



これが子どもの歯です。(前歯、犬歯、臼歯の説明をしてもよい)
 もう、みんなの中には大人の歯が生えてきた人もいますね。
 どこかな？
 そう、前歯が抜けて大人の歯がはえてきていますね。
 それだけではなく、「王様の歯」という大切な大人の歯がはえてきます。



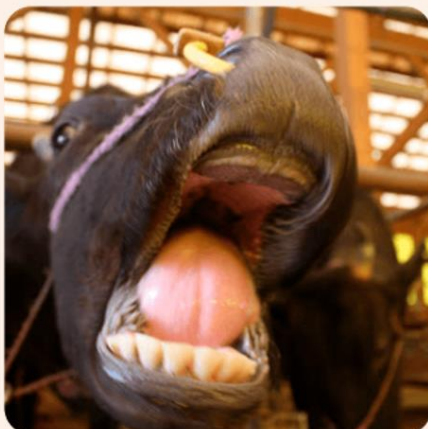
子どもの歯の後ろから、少しずつ、少しずつ出てきます。
 どうして「王様の歯」と言うか知っていますか？
 この歯は、大人の歯の中で一番大きくて、一番力持ちのだからです。
 でも、困ったこともあります。
 子どもの歯の後ろから生えてくるので、なかなかきちんと磨けません
 なので、これから一緒に歯磨きの練習をしましょう。



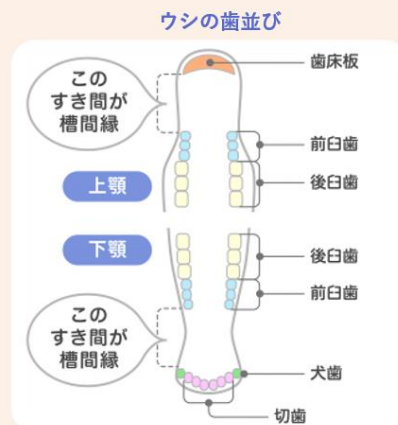
さあここに2本の歯ブラシがあります。
 1本は毛先がまっすぐなもの、1本は毛先が開いているもの
 みんなの歯ブラシはどっちですか？
 う〜ん いろんな歯ブラシがありますね
 じゃあどちらの歯ブラシが綺麗に磨けるのでしょうか？
 (二択クイズにして子どもに手を挙げさせてもよい)
 そうですね、毛先が開くと上手に磨けません。
 毛先が開いたら新しい歯ブラシにしてもらいましょう

夜のはみがきの後は、おうちの人に仕上げ磨きをしてもらいましょう
 (時間があれば機能を考えたうがいの練習をしてもよい)

牛の前歯は下顎だけにある



写真提供：「田中畜産の牛飼い記録」より



日本歯科医師会 「歯の学校」より